

岩見沢市生活サポートセンター

りんくの仕事

りんくは岩見沢市からの委託事業として
生活困窮者自立支援法に基づいた支援を行っている事業所です。

りんくの支援員として大事にしていること

りんくの相談者のうち、少なくない人が「働くことや、人と関わることに自信がない」と口にします。そのような自信のなさや消極的な態度の背景には、そのひと個人に還元できない社会的な課題があると考えられます。りんくとしては、性急な関わりによって、相談者を「自立」に追い立てるのではなく、本人と同じ目線に立って、それぞれの方のペースにあわせた「本人主体の支援」を心がけています。

🍀 りんくは こんな職場です 🍀

職員は現在9名です。(男性3名/女性6名)

職員同士の仲がいいので、何かあっても相談しやすく、

日常の雑談のなかで、仕事の悩みなども共有しながら話せる環境です。

一人で全部の課題を抱え込むことがないため、大きくストレスをため込むことがあまりありません。

また、メンタルや体調、家庭環境の事情等にあわせて、休みが取りやすいため、働きやすい環境です。

楽しみながらも、業務はしっかりと、締めるところは締める、メリハリのある職場です。

人を楽しませることが好きな職員が多いため、クリスマス会などの大きなイベントでは、利用者とともに完成度の高い出し物(歌・バンド・コスプレなど)を披露します。

一緒に参加しませんか？



🍀 りんくの業務について 🍀

りんくの業務は、相談支援、就労準備支援、就労支援の3つに大きく分けられます。

相談支援

生活に不安を抱える方（経済的な困窮・家族関係・滞納や債務・就労など）の相談を受けています。「どこに相談したらいいのかわからない」といった相談もまずはりんくで話を聞き、必要な制度や専門機関などを模索しながら、一緒に解決の方法を考えます。

- ・ インテーク（初回面談）…初回面談は経験のあるスタッフと、2名体制で行います。
- ・ 同行支援…課題の解決に向け、必要に応じて市役所・医療機関・弁護士事務所、その他専門機関などへ同行支援を行います。
- ・ 訪問支援…知らないお宅への訪問は、基本的に2人体制なので安心です。

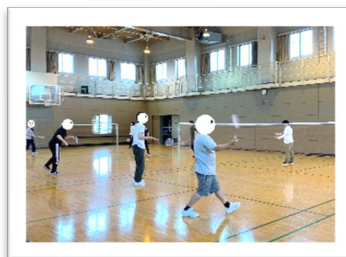
就労準備支援

各就労準備プログラムの企画・準備・実施などの業務を行います。就労準備とは、その名の通り「就労に向かうための準備」を意味し、就労支援の前段階にあります。

りんくの就労準備支援では、仕事をしていないブランクが長かったり、人と関わることに不安を感じるという状況にある利用者が、まずは無理なく家から出て、人とつながるための居場所としての機能を重視しています。

《プログラムの内容》

グループワークで利用者同士のコミュニケーションの機会を作ったり、大人数が苦手な方には、本人のペースにあわせた個別プログラムがあります。その他にも、賃金を得る体験が出来るものなどがあります。





就労支援

- ・就活セミナー…就労に必要なスキルを学びます。
- ・求人検索…りんくの1回にある検索ブースにて、利用者さんと一緒に求人を探すことができます。



その他にも、職業興味検査、しごと見学隊などの企画・調整・実施・同行などを行います。

🍀 りんくの1日～ご紹介～ 🍀

りんくの職員はそれぞれ、自立相談支援、就労準備支援、就労支援という役割を担っていますが、その業務だけを行うのではなく、それぞれが就労準備支援プログラムを担当し、担当の利用者との面談も行います。また、本人の課題解決へ向けての支援プランに基づき、他機関への同行や連絡調整等も行います。

職員 A さん (主に就労準備担当)		職員 B さん (主に自立相談支援を担当)	
8:45～	出勤・開館準備		
9:30～		9:30～	出勤
9:40～	朝礼	9:40～	朝礼
10:00～	就労準備支援プログラム	10:00～	利用者との面談
		11:00～	記録作成
12:00～	昼休み	12:00～	昼休み
13:00～	利用者との面談	13:00～	利用者宅へ訪問
14:00～	記録作成	14:00～	市役所へ同行
15:00～	プログラム準備 (買い出し)	15:00～	記録作成
16:00～	事務作業	16:00～	新規電話相談対応
17:15	業務終了・退勤	17:00～	求人検索・受付業務
		17:30～	りんく閉館作業
		18:00	業務終了・退勤

🍀 りんく職員の声 🍀



《職員 A さん・勤続9年》

もともと料理やものづくりが趣味で、何より利用者さんと接することが好きなので、職員も一緒に楽しみながら就労準備支援プログラムを実施しています。

りんくで初めて相談業務に携わるようになり、はじめは緊張しましたが、先輩の相談員が面談に同席してくれて、少しずつ慣れてゆくことが出来ました。

りんくでは、生活にまつわる様々な相談をお受けするため、相談者の方と一緒に各窓口へ行くことで、職員自身も様々な知識を身に付けることが出来ます。また、りんくで働きながら相談業務の実務経験を重ね、社会福祉士の資格を取得することが出来ました。

「働くこと」「社会のこと」「生きづらさ」等について、職員間や利用者さんと一緒に考えることのできる、他にはあまりない貴重な職場だと感じています。

私自身も、りんくに来たことで仕事を長く続けることができており、有難い職場です。

🍀 職場見学してみませんか？ 🍀



りんくの紹介はいかがでしたか？

業務内容や、雰囲気を少し掴んでいただけたでしょうか？

次は是非りんくがどんな職場か、現場で見えて感じて下さい。

1階（ここでプログラムを実施します）の様子や、

2階の事務所・相談室の様子・職員の雰囲気など見学してみませんか？

スタッフ一同お待ちしております。



〈問合せ・連絡先〉

岩見沢市生活サポートセンターりんく

(開館時間 9:00~17:30 土日祝除く)

連絡先: [0126-25-5200](tel:0126-25-5200)

(担当: 穴澤・下川原・伊藤)

linksoudan@cmtwork.net

(件名「りんく求人について」でご連絡ください)

